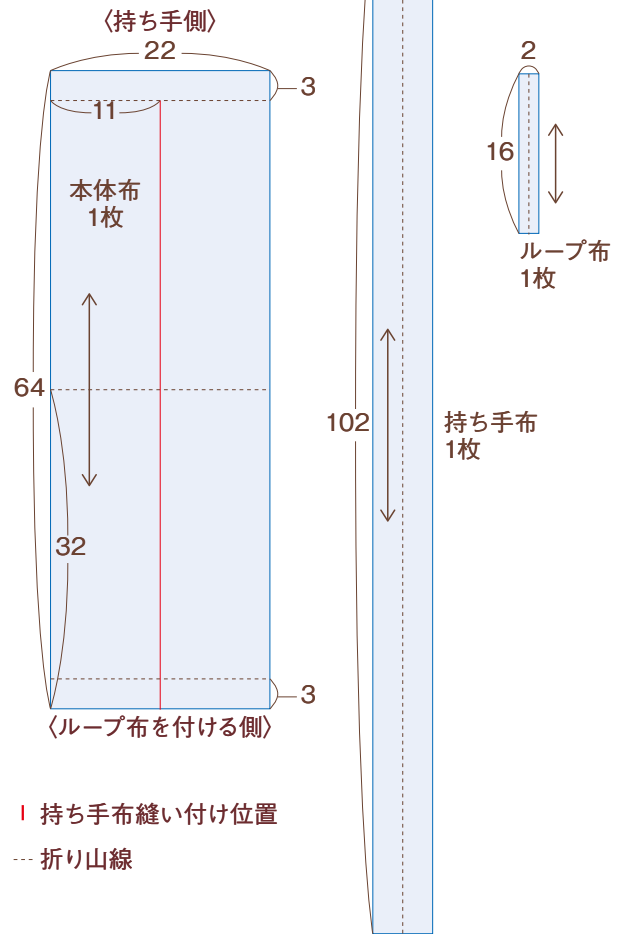


# シューズケース



**裁断図**

(単位:cm)



**材料**

- 本体布 22cm×64cm 1枚
- 持ち手布 6cm×102cm 1枚
- ループ布 2cm×16cm
- 好みのボタン 数個



┆ 持ち手布縫い付け位置  
--- 折り山線

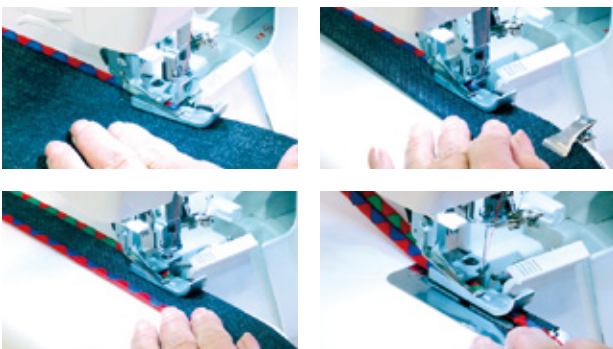


- 1 本体布、持ち手布、ループ布それぞれを折り山線で折りアイロンをかけます。

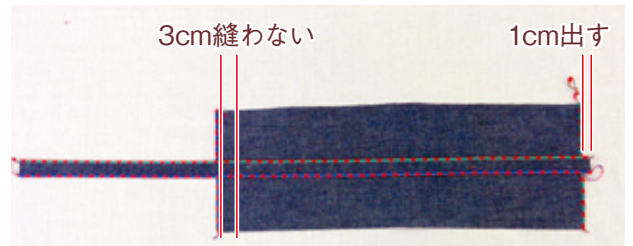


- 2 本体布の短い方の辺と、折り山線で折りクリップでとめた持ち手布・ループ布の長辺にそれぞれウェーブブロックをかけます。\*見本作品では片方の一边を縫う時に上ルーバー糸の色を変えてアクセントにしています。

[使用糸:上下ルーバー糸…ウーリー糸、針糸…スパン糸1本]  
[設定:WAVE、ダイヤルB、かがり幅5、送り目0.75、差動N、メスロック(固定)]



- 3 持ち手布の布端を、本体布の〈ループ布を付ける側〉より1cm出し、中心に合わせてとめます。



- 4 持ち手布を直線ミシンで本体布に縫い付けます。このとき、本体布の〈持ち手側〉見返し3cmのところは縫わないので注意します。ウェーブブロックの内側の端を縫うと仕上がりがきれいです。

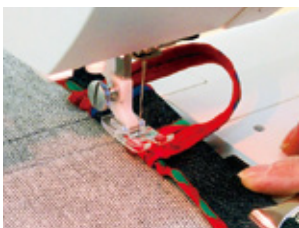
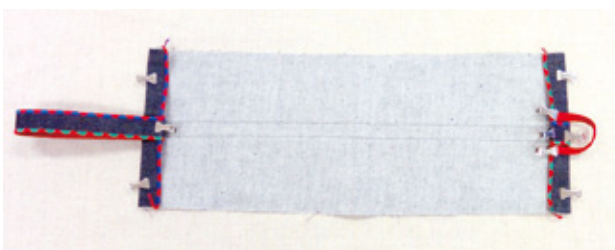


# baby lock

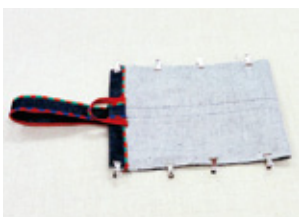
- 5 持ち手布のもう片方の布端も本体布より1cm出してとめ、縫い付けます。



- 6 本体布の見返しの折り山線を折ります。ループ布を〈ループ布を付ける側〉の持ち手布の上に置きます。ループ布の端とそれぞれの持ち手布の端を、本体布の見返し部分にしまうように折り込みクリップでとめ、直線ミシンで縫います。



- 7 本体布を中表に半分に折りクリップでとめ、3本糸ロックで両脇を縫い合わせます。  
[使用糸: スパン糸3本]  
[設定: OVERLOCK、ダイヤルB、かがり幅5、送り目0.75、差動N、メス使用]



- 8 直線ミシンで補強します。



- 9 底を開いて角から3cmのところに印をつけ、直線ミシンで縫い、マチをつくります。



- 10 空環の始末をして、表に返し、飾りボタンを縫い付けたらできあがり!



完成 ✨